☆★☆

第 49 回数理社会学会大会プログラム

日時：2010 年 3 月 7 日(日)〜3 月 8 日(月)
会場：立命館大学　衣笠キャンパス
大会委員長：　中井美樹（立命館大学）

☆★☆

大会参加費は以下のとおりです.

参加費：	**一般（会員）**	2,500 **円**	**学生・院生（会員）**	2,000 **円**
	一般（非会員）	3,000 **円**	**学生・院生（非会員）**	2,500 **円**
懇親会費：	**一般**	5,000 **円**	**学生・院生**	4,000 **円**

なお，不明な点については下記へお問い合わせください.

大会事務局：中井美樹　立命館大学産業社会学部
〒603-8577　京都市北区等持院北町 56-1
E-mail: nakaimk@gmail.com　TEL: (075)466-3063　FAX: (075)465-8249

【3 月 6 日（土）】

【ワンステップアップ・セミナー】社会シミュレーション・プログラミング入門
13：00 〜 17：00**（途中休憩あり）**
講師：中井豊（芝浦工業大学）　**洋洋館 965**

14：00 〜 16：00　**編集委員会　（学而館第 2 研究会室）**
16：00 〜 19：00　**理事会　（学而館第 2 研究会室）**

【3 月 7 日（日）】
9：00　**開場・受付開始**
9：25　**開会**　大会委員長　中井美樹（立命館大学）　**洋洋館 958**

午前の部

【第 1 部会】環境と公共財（9：30-11：00）　**洋洋館 958**

司会：河野敬雄

1. 非対称な国家間の環境マッチング協定
藤田敏之（九州大学大学院）　20+10=30 分
2. 電気自動車普及促進のための効率的補助金制度
七條達弘（大阪府立大学）　20+10=30 分
3. 地域通貨の使用体験が公共財供給にもたらす影響―経済実験による考察―
二村英夫（広島市立大学）
○小川一仁（大阪産業大学）
高橋広雅（広島市立大学）　20+10=30 分

＊＊＊＊＊コーヒーブレイク＊＊＊＊＊

【第 2 部会】教育達成の理論と実証（11：10-12：10） **洋洋館 958**

司会：近藤博之（大阪大学）

1. 教育達成格差の形成メカニズム：文化資本論、相対的リスク回避説、ウィスコンシン・モデルの比較

鹿又伸夫（慶應義塾大学） 20+10=30 分

2. 格差生成メカニズムに関する Breen=Goldthorpe 命題の単純な証明とその含意

瀧川裕貴（総合研究大学院大学） 20+10=30 分

＊＊＊＊＊ 12：10-13：00 ***昼食*** *＊＊＊＊＊*

午後の部

【第 3 部会（ポスター）】萌芽的セッション（13：00-14：25） **洋洋館 964**

1. 調査データのクリーニング方法に関する提言 ― Fellegi-Holt の原則に立ち返る ―

保田時男（大阪商業大学）

2. 生活の質に対するパーソナル・ネットワークの保障機能

菅野剛（日本大学）

3. 社会的ジレンマの観点から見た入会地の管理

―宮城県白石市小原地区の複数村入会の事例分析―

〇内海裕太（東北大学） 林雅秀（森林総合研究所東北支所）
金澤悠介（立教大学）吉良洋輔（東北大学）海野道郎（東北大学）

4. 家計支出の「分解」：1 人あたりの支出額と「規模の経済」

山本耕資（慶應義塾大学）

5. 個人の社会的背景がライフチャンスに与える影響

石田浩（東京大学）

6. 教育意欲格差の数理モデル分析

朝岡誠（東京大学）

7. インターネット利用者のクラスタリングとクラスタの特徴

林 真広（大阪大学）

8. 地区の状況が民俗芸能の存続に与える影響～高千穂夜神楽を事例として

〇堀内史朗（明治大学） 森野真理（九州保健福祉大学）

9. 実験環境としての SNS の構築

〇藤山英樹(獨協大学) 七條達弘(大阪府立大学) 友知政樹(沖縄国際大学) 草川孝夫(広島修道大学)
秋吉美都(専修大学) 田中敦(山形大学) 金井雅之(山形大学) 籠谷和弘(関東学院大学) 関口格(京都大学)
松原繁夫(京都大学) 小林盾(成蹊大学) 武田利浩(山形大学) 福田恵美子(防衛大学)

【第 4 部会】ネットワークの理論と実証（14:30-16:00） **洋洋館 958**

司会：与謝野有紀（関西大学）

1. 普及過程から見る Web の特徴――採用者が半数を超える前後の繰り返し調査から

樋口耕一（立命館大学） 20+10=30 分

2. コミュニティ内での知識や感情の伝播に影響する社会ネットワーク
―ベトナムにおける住民移転のケースを例に―

〇本田利器（東京大学）
Hoang Chi Thanh（東京大学） 20+10=30 分

3. 日常業務における電子メールの応答時間の解析とモデル化

○板谷聡子†，吉永直生†，Peter Davis‡，田仲理恵†，小西琢†，土井伸一†，山田敬嗣†

（NEC C&C イノベーション研究所†，株式会社テレコグニックス‡）　20+10=30 分

＊＊＊＊＊コーヒーブレイク＊＊＊＊＊

【第 5 部会】確率論の応用（16:10-17:10）　洋洋館 958

司会：藤山英樹（獨協大学）

1. ブルジョワ戦略再考 ― ベイジアンゲームによる定式化 ―

河野敬雄　20+10=30 分

2. 相対的剥奪理論のもう一つの展開

○石田淳（関西学院大学）

高坂健次（関西学院大学）　20+10=30 分

【総 会】 17:10-18:00　洋洋館 958

【懇親会】18:20-　諒友館食堂

【3 月 8 日（月）】

9:00　**開場**

午前の部

【第 6-1 部会】秩序へのアプローチ（9：30-10：30）　洋洋館 958

司会：佐藤嘉倫（東北大学）

1. 監視社会における制裁と選別の秩序原理に関する考察

内田悠介（東京工業大学大学院）　20+10=30 分

2. 職場や近隣における人の評判の類型化と共有度－テキストマイニングによるアプローチ－

○鈴木貴久(総合研究大学院大学)

小林哲郎(国立情報学研究所)　20+10=30 分

【第 6-2 部会】心理と組織の実証研究（9：30-11：00）　洋洋館 959

司会：樋口耕一（立命館大学）

1. 知的能力測定簡易尺度の開発―行動遺伝学的・心理学的・社会学的妥当性の検討―

○敷島千鶴（慶應義塾大学）　山形伸二（日本学術振興会）　平石界（京都大学）

杉本雄太郎（慶應義塾大学）　安藤寿康（慶應義塾大学）　20+10=30 分

2. Middle aged beautiful women don’t like their futures?

－A finding of “Komachi”-effect? / an effect of the beauty on the temporal discount rates

（中年美女は未来がお嫌い？－「小町」効果の発見？/時間割引率に対する「容姿」の効果－）

桜井芳生（鹿児島大学）　20+10=30 分

3. 特定非営利活動法人の経営組織－ＳＥＣＩモデルに基づく実証研究－

村上久治（東京工業大学）　20+10=30 分

＊＊＊＊＊コーヒーブレイク＊＊＊＊＊

【第 7 部会】社会階層の理論と実証（11：10-12：40） **洋洋館 958**

司会：高坂健次（関西学院大学）

1. 階層帰属意識の数理モデル――非同一な離散型一様分布による FK モデルの拡張

浜田宏（東北大学） 20+10=30 分

2. 社会階層と海藻格差――文化資本としての食生活

小林盾（成蹊大学文学部） 20+10=30 分

3. 若年非正規雇用と結婚

太郎丸博（京都大学） 20+10=30 分

12：40 **閉会** 大会委員長：中井美樹（立命館大学） **洋洋館 958**

(備考)

1. ○印は発表者（登壇者）を示します.
2. 報告者名の後に発表・討論時間を示しています．たとえば「20+10=30 分」は，発表 20 分，討論 10 分 で合計 30 分であることをあらわします.
3. 「抜き刷り交換コーナー」を設けます．これまでに書かれた論文・報告書・マニュアル等で配布できるものがあればお寄せください．印刷物だけでなく，自作のコンピュータ・ソフトウェアなどもどうぞ． 事前にお送りいただいても結構です.「交換用抜き刷り」と表記して大会事務局（中井研究室）宛にお送り下さい.